



浜田 健志校長の声

今年も残すところわずかとなりました。今回は令和4年の最後にあたり、戦国武将の上杉謙信がつくったと言われる家訓十六ヶ条を紹介します。家訓とは子孫や家臣に与えた訓戒です。現代語訳には私の意識が入っているものも一部ありますが、生徒の皆さんも自分なりの意味を考えてみて下さい。

- 一、心に物なき時は心広く体泰なり（心にこだわりがなければ心身やすらかである）
- 一、心に我儘なき時は愛敬失わず（身勝手な心がなければ愛嬌を持って接することができる）
- 一、心に欲なき時は義理を行う（欲がなければ行うべき正しい道を歩くことができる）
- 一、心に私なき時は疑うことなし（自分の利を求める心が人を疑う気持ちを生むものだ）
- 一、心に驕りなき時は人を教う（思い上がる気持ちがなくてはじめて人を諭し教えられら
- 一、心に誤りなき時は人を畏れず（やましい気持ちがなければ人を畏れることはない）
- 一、心に邪見なき時は人を育つる（誤った考えがなければ人が従ってくれる）
- 一、心に貪りなき時は人に諂うことなし（欲深い心が人に気に入られるようにふるまわせる）
- 一、心に怒りなき時は言葉とらかなり（おだやかな心の時は言葉遣いもおだやかである）
- 一、心に堪忍ある時は事を調う（忍耐があればものごとは具合よくまとまるものだ）
- 一、心に曇りなき時は心静かなり（心がすがすがしい時は、人に対しても穏やかである）
- 一、心に勇みある時は悔やむことなし（勇気を持って行えば悔やむことはない）
- 一、心賤しからざる時は願い好まず（心が豊かであれば、無理な願い事をしない）
- 一、心に孝行ある時は忠節厚し（孝行の心があれば忠節心が深い）
- 一、心に自慢なき時は人の善を知り（うぬぼれの心がない時は人の長所や良さがわかる）
- 一、心に迷いなき時は人を咎めず（しっかりした信念があれば、人を責めることがない）

（参考：<https://www.yonezawa-kankou.com>）

はっとするものがあれば、それが今の「わたし」の心が求めている言葉かもしれません。
それでは、良い令和5年を迎えて下さい。

【12月の主な行事】

- | | |
|-------------------|---------------------|
| 1日(木)～5日(月) テスト週間 | 14日(水) 冬休み計画表 |
| 2日(金) 進路ガイダンス(1年) | 16日(金) ネット講話 |
| 6日(火)～9(金)第4回定期考査 | 19日(月)～22日(木)授業強化週間 |
| 12日(月)～20日(火) | 20日(火) モップ交換 |
| 生徒面談期間(3・4年) | 22日(木) クリーンプロジェクト |
| 保護者面談期間(1・2年) | 23日(金) 休業入り集会・表彰伝達式 |
| 13日(火)～16日(金) | 生徒会役員任命式・大掃除 |
| マナーアップ週間 | 26日(月) 冬季休業(～1/6) |
| 13日(火) 校外学習(3年次) | ※休業明け集会 1/10 |



↑ 事務室の先生方と

フォトライブラリー (11月)

萩苑祭



↑ 野外活動体験(1年次)



↑ 薬物乱用防止講話



↑ マナーアップキャンペーン



↑ 企業・大学見学会(2年次)

